

平成 30 年度 かつしかセンター事業報告

平成 30 年度 3 月末実績 定員 278 名 現員 261 名 ユニット数 62 カ所

入寮

- ・葛飾通勤寮や他事業所 GH から 4 名
- ・自宅や単身生活から 6 名
- ・他施設から 1 名

*一人暮らしの限界や、保護者の死亡等により、急遽利用開始となるケースが目立った。

退寮

- ・死亡 1 名
- ・死亡（入院中）1 名
- ・他事業所 GH へ 1 名
- ・結婚 2 名
- ・有料老人ホームへ 1 名

*男性 1 名が寮内で亡くなっている。（虚血性心疾患）

*病気や骨折等で身体機能が急激に落ち、GH での生活が困難になり 2 名の高齢者が退寮となった。

*本来はまだ支援の必要なケースだったが、結婚を機に 2 名が退寮した。

GH

- ・欠員の解消が出来なかった。
- ・利用者の高齢化や重度化に対して、既存のままのハードでは利用し辛い場面が増えて来た。

余暇

- ・ドロップ主催の旅行や個人でのガイヘル利用の他、チーム単位、GH 単位で外出や旅行、食事会等を行った。

健康

- ・健康診断とインフルエンザ予防接種を、予定通り実施した。
- ・生活習慣病（高血圧や糖尿病）に罹る利用者が年々増加している。食事面や運動等の

対処も必要となり、宅配弁当の利用やウォーキング等を実施した。

- ・複数の重篤な病気を抱えた利用者が増え、医療機関との連携や生活の場所の見直し等の対応に苦慮した。

その他

- ・居室清掃については、やり切れていない部分の内、共有部分は奥戸福祉館へ委託、各居室は清掃専門職員や担当職員で行ったが、やり切れなかったケースも有った。

- ・職員向け外部研修は、全職員が受けられた。

- ・各ユニット年2回の防災訓練及び、職員（常勤／非常勤）対象の防災訓練も実施した。

- ・16名の障害支援区分が上がった。半面、GHでの生活が安定していると判断され下がったケースも有った。